

# 郡山地域における 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

## 〔開催概要〕

日時:平成29年8月8日(火)18:00~19:10

場所:郡山公民館

※ 平成29年度 第2回目

平成29年9月  
鹿児島市 市民協働課

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年8月8日(火)18:00~19:10  
場所:郡山公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	郡山校区コミュニティ協議会 男性	① 現在、小学校の敷地内にある校区公民館の一部屋を事務局として使用している。 車で裏門から入るが、裏門には門扉があり、車の進入時にその都度開けなければならないと不便である。駐車場所へ行くためには、小学校の校庭を通らなければならないと、授業の時など、児童の安全確保と相反している現状がある。危険であるので、駐車場を確保していただきたい。敷地内に仕切りをしていただいて、児童と交わることのないようにしてほしい。小学校とは別に入口を作るなど。	① コミュニティ協議会は、それぞれの地域で、それぞれの皆様が工夫して魅力を発信し、地域の連携を図っていただきたいということで始めた取り組みでございます。27年10月に設置されて、様々な活動をされていることに心から感謝申し上げたいと思います。 校区公民館の出入口については、大変ご不便をおかけしております。門扉等については、以前他都市で不審者が校内に侵入し、児童生徒が犠牲になる大変痛ましい事件がありましたので、そのことを教訓に、児童の安全確保のために、常時閉門をしている状況でございます。これは全小学校でこういった対応をしております。門扉の閉門についてはこういった観点からご理解いただければと思います。 また、駐車場を確保してほしいということ、また、児童の安全確保のために駐車場をとのことでしたが、やはり特定の校区だけにそういったものを設置すること、そしてまた、そのための予算など整備が必要であることなど、様々な課題がありますことから、皆様方のご意見を踏まえてどういう形で解決できるか検討をさせていただきます。	教育委員会 市民局	【教育委員会】 出入口の門扉等については、不審者の侵入を防止し児童の安全確保を図るため、常時閉門する必要があることをご理解いただきたいと思います。また、コミュニティ協議会のための駐車場の確保については、特定の校区にだけ駐車場を整備することは困難なこと、また、教育活動の支障となることは避けなければならないことなどから、これまで通り、学校と調整を図ったうえで教育活動の支障とならない範囲で使用していただきたいと思います。  【市民局】 関係課と協議を重ねて参ります。
		② 甲突川については、8・6水害の結果、区画整理や河川の整備がなされたが、現在、草が茂り、寄り洲ができている状況である。豪雨があると大変なことになるので、対応をお願いしたい。防げるものは事前に防ぎたい。	② 甲突川の上流の寄り洲につきましては、甲突川を含めて市内の河川について、鹿児島市が管理しているものについては、市として独自に整備できるということですが、県管理のものについては、県全体の問題でもあります。これは、町村会から是非整備してほしいという要望があり、また、市長会としても県に申し入れをしております。また今後も、市長会、町村会含めて、県に強力で要望して参りますが、県としては、やはりそれぞれの地域の緊急性があるものを先にということや、財源的な不足があるということではなかなか手立てができないという話もされております。財源の問題もさることながら、緊急性が求められる事案でありますので、これは強力で県に要請をしていきたいと思っております。	建設局 産業局	【建設局】 郡山校区における甲突川流域の除草や寄り洲の除去については、管理者である県に対し、早期に対応していただくよう強く要望して参りたいと考えております。  【産業局】 農地整備課の管理する水路等につきましては、地元対応をお願いしているところですが、近年の高齢化により、対応が困難な場所もありますことから、現地の確認を行い要望に対応してまいります。
		③ 早馬公園は、花見客も多く、桜島の景色など素晴らしい。遊具、防犯灯、取り付け道路の整備をお願いしたい。	③ 早馬公園の遊具等については、皆様方からのご要望があればしっかりと対応をできればと思います。	建設局 市民局	【建設局】 郡山早馬公園の整備については、具体的な要望をいただいたうえで、各面から検討してまいりたいと考えております。  【市民局】 公園周辺の道路等の防犯灯については、町内会等において、設置・維持管理しているところですが、防犯灯を設置した町内会等に対しては、補助金を支出し、犯罪の防止と市民の通行の安全を図るなど、明るく住みよいまちづくりを推進しているところです。

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年8月8日(火)18:00~19:10  
場所:郡山公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	郡山校区コミュニティ協議会 男性	④ 区画整理が大分進んできたが、立ち退きによる仮り住まいの高齢者も多く、先が見えない状況である。スピード感を持って対応をお願いしたい。	④ 郡山中央土地区画整理事業は、平成7年から順次整備を進めております。総事業費が160億円を超える大事業となっておりますが、この事業については、国の手立て、予算確保、支援がないとなかなか先に進んでいきません。そして、これだけの大がかりな事業となってきましたので、皆様方にご迷惑がかかっているのではないかとと思いますが、できるだけ国の早く予算を確保し、そして事業の進捗状況が早くなるように努力していきたいと思っております。今、進捗状況としては、82.5%(事業費ベース)となっておりますので、その点を勘案しながら国にも強力に要請していきたいと思っております。	建設局	郡山中央土地区画整理事業は、今年度郡山中学校西側区域の宅地整地工事や緑地整備工事、郡山小学校の外構工事を中心として事業を進めております。来年度以降も宅地整地や道路築造を中心とした事業を進め、少しでも早く事業が進捗するよう努めてまいります。
		⑤ 原発30キロ圏内の地域があるが、避難道路としては狭く、早急な整備が必要である。地域でも県に要望しているが、なかなか進んでいかない。	⑤ 原発30キロの避難道路については、県において、避難計画をしっかりと作っていただかないといけないと思っておりますし、そして、避難計画に伴った避難道路の整備もしっかりと進めていかなければならないと思っておりますので、県に強く要望していきたいと思っております。	市民局 建設局	【市民局】 原発30キロ圏内の避難道路については、避難にあたっての安全性が確保できるよう、県に要望していきたいと思っております。  【建設局】 現段階で、鹿児島市内には避難計画に伴った避難道路はございませんが、避難計画の中で避難道路が指定され整備計画ができた際は、計画に従って整備してまいります。
		⑥ コミュニティ協議会の事務室として使用している校区公民館は、教育委員会の所管ですが、この状態が今後どう改善されていくのか。使用申請は小学校の方にはしていますが、校区公民館の使用報告は小学校からではなく、コミュニティ協議会の方から教育委員会へしてくださいとのことで、非常に矛盾した状況がある。	⑥ コミュニティ協議会を設置する中で、校区公民館がこれまで担ってきた役割、また地域コミュニティ協議会がこれから担おうとする役割、それぞれの棲み分けがなかなか難しいというのも一つの大きな課題でありますので、今後は、地域コミュニティ協議会が校区公民館、運営審議会等を取り込んだ形での運営等をしていただきたいという思いです。これは市域全体での課題として、できるだけ早期に検討し、結論を出していきたいと思っております。利便性や整合性について疑問があれば、どしどし申し入れて頂ければと思います。	市民局 教育委員会	【市民局】【教育委員会】 市長回答のとおり

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年8月8日(火)18:00~19:10  
場所:郡山公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	かごしま市商工会郡山支部  男性	⑦ 水環境フォーラムの開催、水サミット誘致の話があるが、環境保全課を中心に、グリーンツーリズム推進課、農地整備課等、横の連携をとって、甲突池、棚田等の予算化をすべきではないか。甲突川河口(鹿児島中央駅)周辺は、再開発等の予算が付いているが、上流(原点)の整備にも予算をつけるべきではないか。	⑦ 8月4日に実施しましたフォーラムにはご協力頂きまして、誠にありがとうございました。郡山地区は、市民の水がめとなる大切な地域であります。豊かな自然を活用して色々な事業を進めております。また、今年度からスタートいたしました第五次総合計画後期基本計画では、郡山中央地区の土地区画整理事業、28年間で総事業費162億円を事業として予算化しまして、鋭意進めています。また、八重の棚田地区における景観修景、保全のための活動支援、水源涵養のための森林整備などを進めていきます。 合併をして13年ですが、それぞれの地域が鹿児島市全体として考えていただければならないと思っております。今、それぞれの地域で、様々な事業を推進しておりますので、中心市街地だけではなく、それぞれの地域で、地域コミュニティ協議会を立ち上げて頂いておりますが、地域の皆様方がそれぞれの魅力をしっかりと踏まえながらまちづくりをして欲しいというのが、私の市政の大きな主眼でございます。そして、それぞれの地域での環境づくり、生活できるコンパクトシティをつくるのが鹿児島市の取り組みの1つでありますので、是非、その辺はご理解いただきたいと思います。	環境局 建設局 観光交流局 産業局 市民局	【環境局】 市主催の水環境フォーラムにつきましては、来年度も引き続き実施する方針です。名水サミット全国大会につきましては、平成の名水百選に選定された「甲突池」を有する本市での開催について、関係課と連携しながら検討してまいります。  【建設局】【観光交流局】【市民局】 市長回答のとおり  【産業局】 甲突川源流でもあることから、これまで同様間伐等を実施する経費に対し、市からも助成し、森林整備を進めてまいります。
		⑧ 少子高齢化が大きな課題と言われていますが、人口が減っているのが問題であって、その中でも高齢化が問題なのではなく、健康寿命が課題である。 全国で行っている認知症への取り組みとして、「Run伴」を民間が去年から鹿児島でもやっているの、市や県も協働という形でやって頂きたい。	⑧ 鹿児島市におきましても、健康寿命を延ばすための取り組みにも積極的に力を入れております。生きがいがづくりの取り組みや「すこやか長寿まつり」の開催、「愛のふれあい会食」などを実施しておりますので、是非ご利用頂きたいと思っております。また、「Run伴」は、非常に意義のあるイベントであると思っておりますので、市の職員や、県の職員、また自治体としてもイベントの目的を達成できるように可能な限り協力をしていければと思っております。	健康福祉局	【健康福祉局】 本市としてもこのイベントの趣旨に賛同し、その開催を支援するため、後援をすることとしました。

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年8月8日(火)18:00~19:10  
場所:郡山公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	かごしま市商工会郡山支部  男性	⑨ 2020年の国体やNHKの西郷どん等による追い風はあるが、2020年からの10年後どうなっていくのか、原点に戻った地域づくり、地域活性化計画は、中心市街地も大切だが、地域を中心にどのような経済計画を考えているのか。	⑨ 今、鹿児島市、並びにそれぞれの鹿児島県内の自治体には大変追い風が吹いております。来年は明治維新150周年がありますし、NHK大河ドラマ「西郷どん」もあります。また、2020年には国体がありますし、様々なイベントがこれからも目白押しでございますので、これらの追い風をしっかりと踏まえて、まちづくりをしていく必要があると思います。また、一過性のもので終わらせることなく、10年先、20年先を見据えた街づくりをしっかりとしていかなければならないと思います。それを踏まえて第5次総合計画後期基本計画を基本に、これからの10年先、20年先、仕事が人を呼び、また、人が仕事を呼び込む、そういう好循環を確立をし、また、これを支える活力・魅力のために、次代の「まち」づくり・「ひと」づくり・「しごと」づくり、この3つの重点項目を掲げておりますので、それらの事業を積極的に推進することで、20年先、またその先のまちづくりがしっかりと確立できると思っております。	企画財政局 観光交流局	【企画財政局】 【観光交流局】 市長回答のとおり
		⑩ 現在、鹿児島市はサッカー競技場、県は総合体育館の整備を検討しているが、場所選定で計画が遅れているようである。鹿児島市全体を考えうえて、一極集中を避けるためにも、旧5町の中で検討していただきたい。	⑩ 県は知事が、総合体育館、サッカースタジアム、ドームといった施設を作るということで、市民・県民の皆様方に約束をされました。今、県は3つの施設を束ねた検討委員会・協議会を作られております。市は、私自身が、サッカースタジアムを作り、スポーツでまちを活性化、まちおこしをしたいという思いで、今回マニフェストにも掲げさせて頂きました。サッカースタジアムの整備については、県知事もマニフェストに謳いこんでありますので、これは県市協働で、お互いに同じ認識で、進めていかなければなりません、今の現状は市が先行いたしております。これは、成し遂げたい私自身のマニフェストでございますので、しっかりと県にも伝えていきたいと思っておりますし、総合体育館についても、是非鹿児島市内に作ってほしいとの旨も伝えております。これは県が考える事業でありますけれども、それぞれの地域に大きなメリットがありますので、それらも県の方にもしっかりとお伝えしていければと思います。今、旧5町と言われましたけれども、鹿児島市内のどこかに作っていかなければならないと思っておりますので、サッカースタジアムとなりますと、全国的にブームでありますけれども、利便性が高い所が整備するうえで重要ではないかと言われておりますので、それらの観点を踏まえて検討していかなければならないと思っております。	観光交流局 教育委員会	【観光交流局】 8月25日(金)に行われた、本市の第3回サッカー等スタジアム整備検討協議会におきまして、「立地条件」に関する協議が行われ、集客性や収益性の観点を踏まえ、「鹿児島市の将来の発展のためには都心部が望ましい」という意見でまとまったところです。(ただし、都心部以外の可能性を排除するのではなく、都心部を優先的に検討し、次善の策として都心部周辺や副都心、郊外を検討する形で進めていきます。)具体的な立地については、本協議会の提言を踏まえて、今後、関係者等も含めて別途協議することになるものと考えております。  【教育委員会】 市長回答のとおり

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年8月8日(火)18:00~19:10  
場所:郡山公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	かごしま市商工会青年部 郡山支部  男性	⑪ 各地さまざまな地域のイベントにももう少し市の職員がもっと参加してもらえないだろうか。郡山に住んでいる職員もいるので、地域と一緒に盛り上げていきたい。	⑪ 私自身も、その地域に住んでいる以上は、職員が地域の一人として町内会等への加入、また、地域の活動へ積極的に参加をするように常日頃から要請をしております、年々職員の町内会加入率は上がっており、そしてまた町内会に入ること、それぞれの町内会等が主催する色々なイベント等にも参加しているのではないかと思います。引き続き、職員研修等を通じて、さらに積極的に呼びかけていきたいと思っております。 また、私自身も、年度初めの挨拶等で、節目ごとに、町内会への加入、また、地域のイベントへの参加、また各種ボランティアにも参加するように、申し上げますけれども、こういうご意見が出たということはまだまだ不足部分があるかと思っておりますので、徹底していきたいと思っております。	市民局 総務局 健康福祉局	【市民局】【健康福祉局】 市長回答のとおり。  【総務局】 職員に対する階層別研修のなかで、町内会活動・地域コミュニティ協議会に関する研修や市民協働に関する研修を実施しております。また、職員研修の際には、人事課長が町内会等への加入や地域活動への積極的な参加を呼びかけており、今後とも研修の機会ある毎に、積極的に呼びかけてまいります。
		⑫ コンパクトシティ化と言っているが、どうしても中央一極集中の側面がある。郡山地域は、山間部であり、お年寄りの方なども多いので、僻地の方々を具体的にどうフォローしていく考えかお聞きしたい。	⑫ この問題はこれから益々重要な課題になってくるのではと思います。コンパクトなまちづくりをしっかりと進めることで、こういったことが少しは解決できるのではと思います。郡山地域では土地区画整理事業を進めておりますが、区画整理された地域が中心となって、そこから僻地に対して様々な対応・対策を拡げていくことが重要ではないかと思っております。 現状としては、「あいばす」の運行でそれぞれの僻地の皆様方の交通の利便性を図っているところでございます。また、民間の皆様方が宅配サービスを行われておりますし、市内の商業・サービス業を営む中小企業を対象とした様々な支援を行っておりますので、このことを進めることで、経済の活性化を図っていききたいと思います。やはり、高齢化が進み、また、独居の方々が多くなりますので、これは今後、それぞれの自治体でも大きな課題になりますので、現状を踏まえながら、どういう対策・対応が必要かさらに深く研究検討しなければならないと思います。できるだけ皆様方が不便を感じないような対応をしていければと思います。またご意見等あればお寄せ頂ければと思います。	建設局 企画財政局 産業局 健康福祉局	【建設局】 本市では、人口減少・超高齢社会に対応したコンパクトなまちづくりの実現に向け、郡山地域を含む全市域を対象とした「鹿児島市集約型都市構造に向けた土地利用ガイドプラン」を策定し、地域の核となる地区(郡山地域では、郡山支所周辺、花尾小学校周辺、南方小学校周辺の3箇所)に生活利便施設を集約するための各種施策に取り組んでおり、さらなるコンパクトなまちづくりを進めるため、「住まい」や「生活利便施設」がまとまって立地し、公共交通によりこれらの施設に行くことができるコンパクトシティ・プラス・ネットワークの考えでまちづくりを進めることを目的とした「かごしまコンパクトなまちづくりプラン(立地適正化計画)」を平成29年3月31日に策定・公表いたしました。 計画の推進にあたっては、今年度、新たに設置する推進協議会等を開催しながら住宅建築等の動向把握や、施策の進行管理等を行い、実効性のある計画として取り組んでまいりたいと考えております。  【企画財政局】【産業局】 市長回答のとおり  【健康福祉局】 本市では、高齢者が可能な限り、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、引き続き、地域包括ケアシステムの構築を進める中で、各地域の実情に応じた各種取組を推進します。

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年8月8日(火)18:00~19:10  
場所:郡山公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	NPO法人こいやま八重の会 男性	⑬ 八重山公園の駐車場が狭い。不足について、満杯の時は、道路に片側駐車をお願いしているが、安全面の問題がある。これから多くの催しをしてたくさんのお客様を呼びたいが、是非駐車場の確保、拡張をお願いしたい。	⑬ 八重山公園の駐車場については、やはりたくさんの方に来ていただいて、そこを活用していただくことが理想的であり、また、八重山公園の活用方策としても最善だと思いますが、拡張するためには、用地の確保とか用地に対する協力なども必要でありますので、協力が得られるようであれば検討したいと思えます。現状としては、八重山公園の駐車場が多くなった場合は、郡山支所など近隣の公共施設の駐車場を活用するような手立てを考えてみて頂ければと思います。	建設局 市民局	<p><b>【建設局】</b> 八重山公園は、一般駐車場のほかに大型車駐車場も設置し、普通車約200台分の駐車場を確保しているところでございます。駐車場の拡張には、用地の問題などもあることから、イベント開催時には、主催者において、乗り合わせや大型車の利用を促すなどの対策をとっていただければと考えております。</p> <p><b>【市民局】</b> 八重山公園のイベント等で、駐車場が不足する状態になるような場合に、郡山支所の駐車場活用を考えられる時は、事前に支所へご相談いただければと思います。</p>
		⑭ 八重山公園の管理委託について、是非八重の会にやらせて欲しい。現在は、規則で決まっているとのことで、年末年始も休園している状況である。初日の出の名所でもあり、何百人とお客さんがこられるが、駐車場を開いてもらえない。このままだとこの公園が衰退するのではないのかと危惧している。利用者目線にそった管理をしていく自信があるので、是非管理をやらせてほしい。	⑭ 八重山公園は合併前の郡山町において整備していただいたもので、私も何回も訪れており、大変素晴らしい所であると思えます。整備されてから長年経っておりますので、修繕等も必要です。もし委託をする場合には、大規模な整備が必要であります。また、年末年始は今、休館となっておりますが、ここを有効活用するには、そういった時期にも開館するような手立ても必要ではないかと感じたところでありますので、今後どういった形で管理・運営ができるか、今のシステムが良いかどうかということもしっかりと検討させてみたいと思えます。現在は、指定管理という形ではなく、委託という形でしております。地域の方々の力で地域の魅力を発揮していただくことが、まちの大きな活性化に繋がると思えますので、今後これらを踏まえて検討をさせてみたいと思えます。	建設局	八重山公園は、施設の老朽化が進んでいることなどから、現状のまま指定管理を行うことは難しいと考えております。年末年始の大型車駐車場の解放については、解放する方向で検討してまいります。年末年始のコテージ等の営業については、地元のご協力が不可欠ですので、今後、協議をさせていただければと考えております。
5	郡山地域女性団体連絡協議会 女性	⑮ 八重の里の営業が再開されたが、利用が少なくなっている状況である。竹林公園は県の所管だと思いますが、駐車場の入り口が1か所しかない。県と交渉して、出入口をもう1か所増やして、竹林公園側からの出入りができるようにしていただけないか。	⑮ 八重の里が再開されました。そこで地域の皆様がいっしょに展示していただき、活性化が少しずつ推進されており、やはりここは地域の顔であると思っております。私自身も訪問させていただき、活用させて頂いております。出入口の関係は、竹林公園があり、また、市道花尾口線という道路が通っておりますので、安全性の面から出入り口を設けるのが妥当かということを検討しなければならぬと思えますし、竹林公園そのものを整備可能か検討しなければいけないと思えます。また、交差点付近での道路との接続になりますので、県の公安委員会とも検討すべき課題もあると考えております。皆様方からのご意見でございますので、それを踏まえて関係部署に検討、調整させたいと思えます。	観光交流局 建設局	<p><b>【観光交流局】</b> 八重の里への市道花尾口線からの出入りに関し、関係機関に確認したところ、間にある竹林公園内を通る出入口の設置につきましては、敷地内に一部国有地(県管理)がありますが、整備自体は可能であり、また、設置を行う場合には、利用者の安全が確保されるよう、位置や構造等の技術的基準について改めて検討を行う必要があるとのことであります。このようなことから、竹林公園を含めた八重の里全体のサービスや利便性の向上について、利用状況や利用者ニーズなどを勘案しながら、整備の必要性について検討してまいります。</p> <p><b>【建設局】</b> 市道花尾口線の部分については、市長回答のとおり。</p>

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年8月8日(火)18:00~19:10  
場所:郡山公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	花尾支え隊 男性	⑩ 鹿児島市の指定緊急避難所となっている久保山下公民館については、テレビ、エアコン、冷蔵庫の設置、また、バリアフリー化ができないか。	⑩ 久保山下公民館については市の指定緊急避難所ということで指定させていただいております。鹿児島市の中で避難所としては240箇所、福祉避難所として7箇所の施設を指定しております。公共施設があり、公民館など地域で作られている箇所もございます。平常時は地域の方々が使っていらっしゃることを緊急の避難所として活用指定をさせていただいておりますので、平常時もそういった施設が常に必要とあれば、鹿児島市としてもバリアフリー化に対する補助等の制度がありますので、それらを活用していただき、整備をして頂ければと思います。 テレビ・クーラーについても、長期的な避難所になった場合は、設置しております。短期的なものについては、ラジオや懐中電灯といったものを設置しており、ラジオ等を聞くことによっても情報は入ると思いますが、今、各家庭にテレビがある状況でございますので、その中で設置が可能かどうか検討していかねばならないと思います。これはこれからの災害に向け、いつどこで起こるか分からない災害への対応の一つであると思いますので、検討していきたいと思いますが、現状では、ラジオと懐中電灯、扇風機などの整備はしているところでございます。	市民局 健康福祉局	【市民局】 福祉避難所については、バリアフリー化された施設を指定しておりますが、指定避難所については、できるだけ多くの避難施設を確保するため、学校や地域公民館など、バリアフリー化されていない施設についても指定しているところです。 テレビやクーラー等について、本市では、大規模災害に備えて、避難所生活に必要な資機材等を整備しており、情報収集のためのラジオや、暑さを和らげるための扇風機等を備蓄しているところです。 また、避難生活が長期に及び、テレビやクーラーが必要となる場合は、協定締結先等から調達するなど、適切に対応してまいりたいと考えております。 ※1 備蓄場所:本庁、9支所、小学校等 ※2 協定締結:山形屋、イオン、鹿児島県空調設備工業会(クーラー等)  【健康福祉局】 市長回答のとおり
		⑪ 使用していない教職員住宅が、地域内に3棟あるが、地域の活性化にマイナスになるので、何とか有効活用できないか。	⑪ 教職員住宅は30年を超え、老朽化し、なかなか活用の方策が見い出せないところです。ここ自体が住めるような状況ではありませんので、もし地域の皆様方がこういうことに活用をしたいということがあれば、是非アイデアをお寄せ頂きたいと思います。 去年、桜島では、旧改新小学校を改装して活用していただいております。ボランティアの方々がそこで色々な物品等を販売したり、またそこに若い人が定住したいという人もおられるということで、そういった意味では、地域の活性化にも繋がっていくのではないかと思いますので、郡山地域においても是非アイデアをお寄せ頂きたいと思います。	教育委員会	市長回答のとおり

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成29年8月8日(火)18:00~19:10  
場所:郡山公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	郡山グローバル教育特区構想実行委員会	⑱ 郡山を英語教育を主とした「グローバル教育特区」にしたいと思ひ活動を続けている。実行委員会を立ち上げ、「民」と「学」で活動しているが、人を派遣していただくなど、是非「官」も入っていただき、ご協力をいただきたい。	⑱ 素晴らしい取り組みをされていると思います。「グローバル化」と言いながら、なかなか国際感覚・国際意識がまだ向上していないというのも現状でございます。今、それぞれの学校にALTやAEAを派遣していますが、限定された授業になっているので、一般的に総じて英語教育が全体に浸透しているかは不透明であります。今、お話をされましたような観点は、今後、県と市で、国際交流センターというものを作ろうとしております。そこで、海外からの留学生、そしてまた、鹿児島市民・県民の若い方々が一緒になって、そこを活動の拠点として、英語、中国語、韓国語など、異文化の共有、共生を図っていきたいという取り組みを進めていくこととしております。県の工業倶楽部の皆様方もそのことに積極的に関心を持って頂いていると思います。今、郡山地域だけの特区ということになっておりますが、市ならびに県全体にそういうものを広めていく必要があるかと思ひますので、そういったエッセンスを私どもにお伝えいただきたいと思ひますし、また、今の話を教育委員会や教育長にも伝えていきたいと思ひますので、また知恵をお貸しいただければと思ひます。	教育委員会 総務局	【教育委員会】 グローバル化の急速な進展に伴う人材育成は、教育行政に課せられた大きな課題であると捉えています。 本市小・中学生が、これからの国際化社会の中で必要とされる人材となり活躍していけるよう、小・中学校における外国語教育のさらなる充実に努めていきたいと考えております。 特に平成32年度から、学習指導要領の改訂にともない小学校5、6年生で教科としての外国語科がスタートするなど、早期段階の外国語教育が強化されることを受け、現職教員の研修会の充実やAEA・ALTの派遣を中心とした体制整備など、本市全体の外国語教育の充実をさらに進める必要がありますので、郡山地域の取組も今後参考にさせていただきます。  【総務局】 市長回答のとおり
8	郡山校区コミュニティ協議会  男性	⑲ 八重山公園からの景観を邪魔しているスギ・ヒノキの高さを調整していただくことはできないか。	⑲ 所有者の方々の理解、協力が得られれば、できることもあると思ひますので、地元においてもご協力をお願いします。	建設局	樹木の伐採については、所有者の方々のご理解、ご協力が不可欠ですので、地元においてご協力いただければと考えております。